

日本農業経済学会会員各位

日本農業経済学会

2025年度日本農業経済学会 個別報告（口頭報告）申請手順

（全3ページ）

【はじめに】

申請のポイント

- 「個別報告原稿」はPDFファイルでの提出となります。
- 「個別報告申請票」「個別報告要旨」「個別報告原稿」のファイル名に筆頭著者の会員番号・氏名を入れていただきます。
- 申請書類の送付先：k_aesj2025@aesjapan.sakura.ne.jp
（事務局のメールアドレスに申請されても受け付けません。）
- 受付期間：2024年12月1日（日）から12月9日（月）17:00

「個別報告申込要領」ならびに以下の手順をよくお読みいただき、申請してください。また、ポスター報告の申請とは若干の違いがありますので、ご注意ください。

1. 【申請のための作成資料】申請には3種類のファイルが必要になります。
 - (a) 個別報告（口頭報告）申請票（以下、「申請票」。Excelファイル。必ず最新の様式を使用してください）
 - (b) 個別報告要旨（以下、「報告要旨」。1頁。Wordファイル）
 - (c) 個別報告原稿（以下、「報告原稿」。4～6頁。PDFファイル。『農業経済研究』投稿細則をご参照ください。個別報告原稿のファイル容量は、5Mバイトを超えないようお願いします。）

2. 【送信時のファイル名】①申請票、②報告要旨、③報告原稿の各ファイルを以下のファイル名で保存してください。

筆頭著者が会員の場合

「申請票」：K_筆頭著者会員番号10ケタ（氏名）_a

「報告要旨」：K_筆頭著者会員番号10ケタ（氏名）_s

「報告原稿」：K_筆頭著者会員番号10ケタ（氏名）_p

筆頭著者が非会員の場合

「申請票」：K_031（氏名）_a

「報告要旨」：K_031（氏名）_s

「報告原稿」：K_031（氏名）_p

例) 会員番号が 031-222-3333 の筆頭著者による申請ファイル

K_0312223333 (氏名) _a (申請票), K_0312223333 (氏名) _s (報告要旨),
K_0312223333 (氏名) _p (報告原稿)

非会員の筆頭著者によるポスター申請ファイル

K_031 (氏名) _a (申請票), K_031 (氏名) _s (報告要旨),
K_031 (氏名) _p (報告原稿)

3. 【申請先】電子メールで①申請票, ②報告要旨, ③報告原稿の3つのファイルを添付して申請してください。

(a) 口頭報告申請の送信先は以下のアドレスです。(この送信先に送付された申請のみを口頭報告での個別報告申請として受け付けます。送付先に間違いのないように確認してください。)

口頭報告申請票送付先アドレス

k_aesj2025@aesjapan.sakura.ne.jp

(b) 電子メールの送信件名を以下のように設定してください。

送信件名

筆頭著者が会員の場合

日本農業経済学会口頭報告申請 (筆頭著者会員番号 10 ケタ, 筆頭著者氏名)

筆頭著者が非会員の場合

日本農業経済学会口頭報告申請 (031, 筆頭著者氏名)

例) 会員番号が 031-222-3333 の筆頭著者 (氏名: 農経太郎) による送信件名

日本農業経済学会口頭報告申請 (0312223333, 農経太郎)

非会員の筆頭著者 (氏名: 農経太郎) による送信件名

日本農業経済学会口頭報告申請 (031, 農経太郎)

(c) 受付期間は 2024年12月1日(日)から12月9日(月)17:00までです。(この期間以外での受領は致しません。)

4. 【受領確認】上記の手順により申請された申請者に対して、事務局より12月20日(金)までに申請受領のメールを申請電子メールに返信の形でお送りいたします。このメールをもって報告の受領といたします。もし、12月20日までにこの申請受領メールが届かない場合は、その旨を事務局宛にメールにて「個別報告申請の確認(会員番号または氏名)」として照会のメールをお送りください。ただし、以下の場合には、受領メールはお送りしませんので、あらかじめご了承ください。

- 申請メール送信先が3-(a)で示したものと異なるアドレスに送られたもの。
- 受付期間を過ぎて届けられたもの。
- 申請時に必要なファイルが添付されていないもの。

(なお、この申請受領メールは、個別報告の採択を意味するものではありません。)

5. 【参考】

- (a) 口頭報告の採択については、2025 年 2 月中旬に学会 HP で告知予定の個別報告プログラムへの記載をもって申請者への報告に代えます。各自で確認してください。
- (b) 個別報告発表要領をよく確認してください。
- (c) プロジェクターを用いる場合、報告者がノートパソコンを持参してください。RGB (VGA) か HDMI の出力端子の備わったパソコン（備わっていない場合には変換アダプター）をご持参ください。ケーブルは会場に備えてあります。
- (d) 午前中の報告者は報告当日の 9 時まで、午後の報告者は午後の開始時刻までに、各自で会場のプロジェクターならびに PC の動作確認を実施してください。接続不具合による報告時間の延長はいたしません。念のため、PDF に変換したプレゼンテーション用ファイルを保存した USB フラッシュメモリを持参されることをお勧めします。事前にプレゼンテーション用ファイルを提出していただく必要はありません。
- (e) 2025 年度日本農業経済学会日本大学大会の個別報告は、大会 2 日目の 2025 年 3 月 30 日（日）に日本大学生物資源科学部 1 号館（湘南キャンパス）で開催します。

以上